

統計トピックス No. 106

地図でみる地域メッシュ統計

—平成27年国勢調査に関する地域メッシュ統計の結果から—

平成27年国勢調査に関する地域メッシュ統計の結果を地域メッシュ統計地図で表すことにより、地域の姿を視覚的に捉える例を紹介します。

要約

1 地域メッシュ統計地図でみる全国の人口及び65歳以上人口割合の分布

- 人口が集中している、関東大都市圏、中京大都市圏、近畿大都市圏などにおいて65歳以上人口の割合が上昇

2 地域メッシュ統計地図でみる福岡県の人口

- 北九州市全体では人口減少となっているが、基準地域メッシュ別に見ると中心部では人口が増加
- 福岡市全体では人口増加となっているが、基準地域メッシュ別に見ると西側の地域では人口が減少
- 福岡県新宮町^{しんぐうまち}において、地域メッシュの区画をより小さい区画で表すことにより新宮中央駅付近における人口増加の顕著な区域を明瞭化

【地域メッシュ統計とは】

緯度・経度に基づき地域を隙間なく網の目（メッシュ）の区画（基準地域メッシュ（約1km四方）、2分の1地域メッシュ（約500m四方）、4分の1地域メッシュ（約250m四方））に分けて※、それぞれの区画に関する統計データを編成したものです。

統計局が実施している統計調査のうち、国勢調査については昭和40年から、経済センサスについては平成21年から、地域メッシュ統計を作成しています。

【地域メッシュ統計の特徴】

大きさ、形状及び面積がほぼ同一の区画を単位として編成しているため、他の地域メッシュ統計と同一基準による比較、時系列比較など、地域の実態を詳細に把握することができます。

※ 「統計に用いる標準地域メッシュおよび標準地域メッシュ・コード」（昭和48年行政管理庁告示第143号）に基づく区画。地域メッシュの区分方法等については参考（7ページ）を参照。

1 地域メッシュ統計地図でみる全国の人口

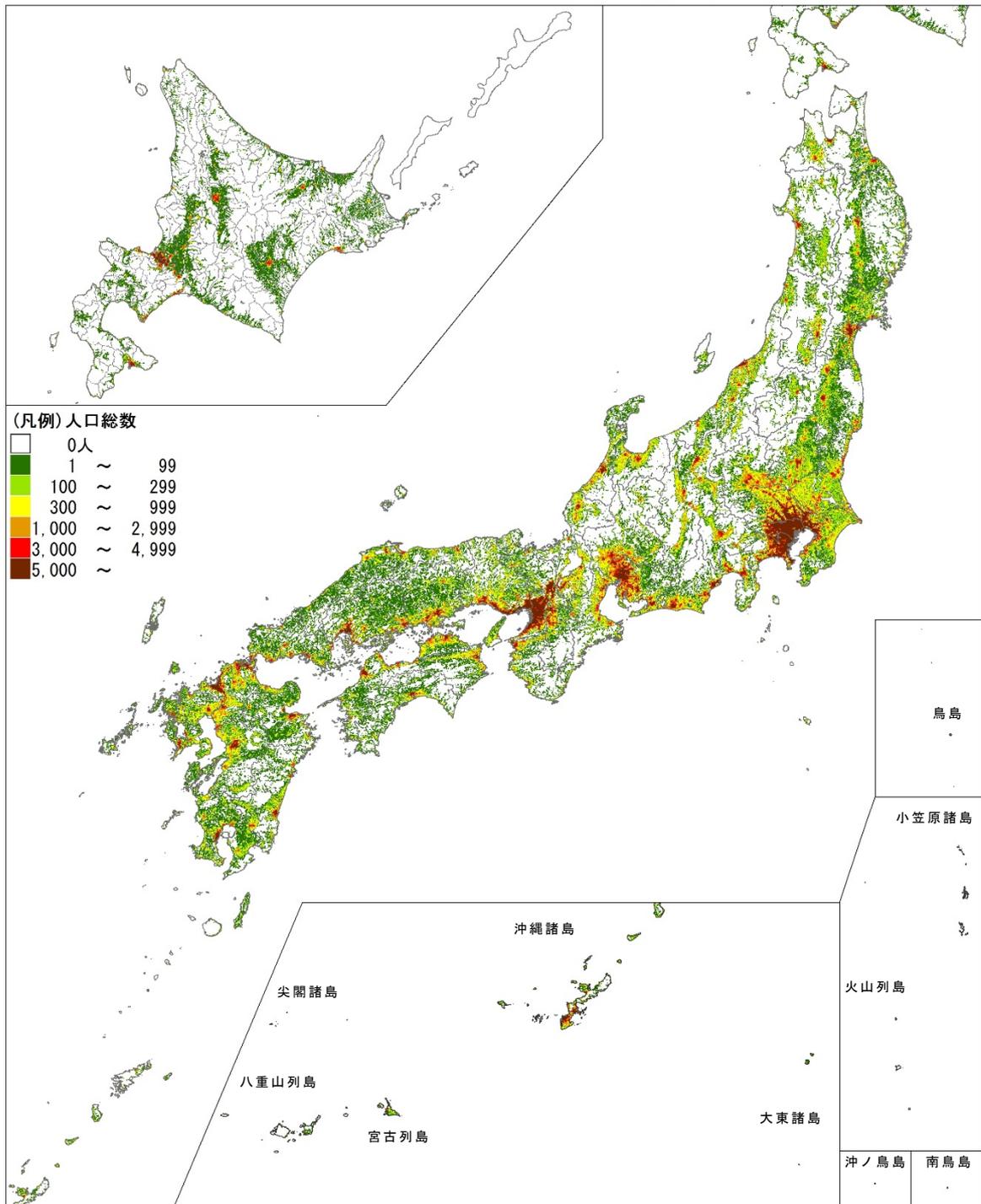
平成27年国勢調査に関する地域メッシュ統計の結果から、基準地域メッシュ別の人口総数について統計地図でみてみます。

(1) 全国の人口分布

人口総数を表した統計地図をみると、「5,000人～」(茶色)の基準地域メッシュは、関東大都市圏、中京大都市圏、近畿大都市圏などを中心に集中しているほか、沖縄本島南部にも多いことが分かります(図1)。

図1 人口総数—全国(平成27年)

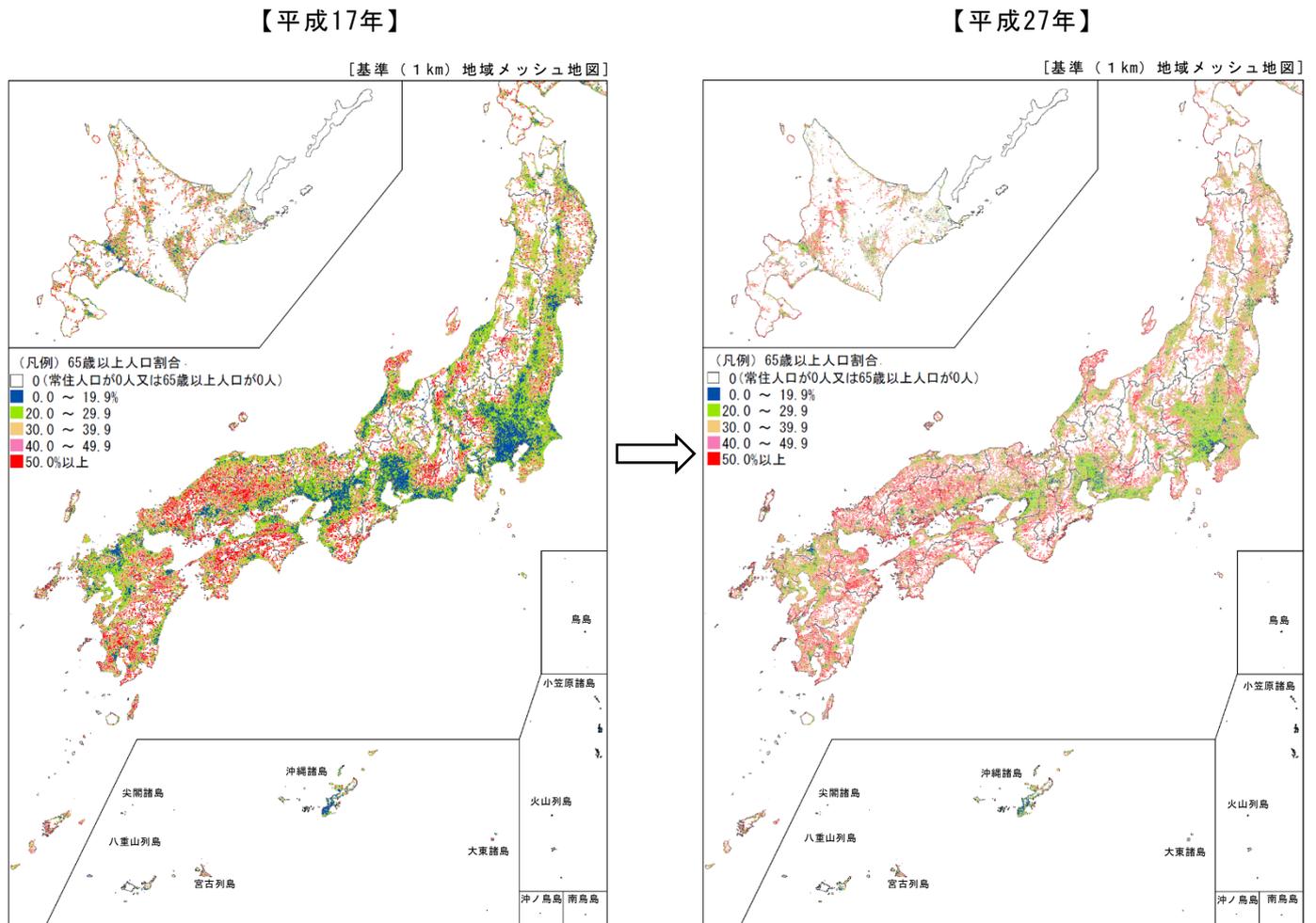
[基準(1km)地域メッシュ地図]



(2) 65歳以上人口割合の分布

65歳以上人口割合を表した統計地図を平成17年と平成27年で比較すると、図1で示された人口が集中している関東大都市圏、中京大都市圏、近畿大都市圏などで「0.0～19.9%」（青色）から「20.0～29.9%」（緑色）になっており、65歳以上人口の割合が上昇していることがわかります（図2）。

図2 65歳以上人口割合—全国（平成17年、平成27年）



2 地域メッシュ統計地図でみる福岡県の人口

平成27年国勢調査人口等基本集計結果から、人口増減数の多い市町村のうち、人口減少数が1位の北九州市、人口増加数が2位の福岡市が属する福岡県に着目してみます（表1）。

表1 人口増減数の多い市町村の人口及び人口増減数（平成22年～27年）

順位	人口増加数の多い市町村			人口減少数の多い市町村		
	人口増加数の多い市町村	人口（人）平成27年	増加数（人）平成22年～27年	人口減少数の多い市町村	人口（人）平成27年	減少数（人）平成22年～27年
1	東京都特別区部	9,272,740	327,045	福岡県北九州市	961,286	-15,560
2	福岡県福岡市	1,538,681	74,938	長崎県長崎市	429,508	-14,258
3	神奈川県川崎市	1,475,213	49,701	宮城県石巻市	147,214	-13,612
4	埼玉県さいたま市	1,263,979	41,545	北海道函館市	265,979	-13,148
5	北海道札幌市	1,952,356	38,811	福島県南相馬市	57,797	-13,081
6	宮城県仙台市	1,082,159	36,173	山口県下関市	268,517	-12,430
7	神奈川県横浜市	3,724,844	36,071	青森県青森市	287,648	-11,872
8	愛知県名古屋市	2,295,638	31,744	神奈川県横須賀市	406,586	-11,739
9	大阪府大阪市	2,691,185	25,871	広島県呉市	228,552	-11,421
10	広島県広島市	1,194,034	20,191	静岡県静岡市	704,989	-11,208

注）原子力災害により、全域が避難指示区域である町村を含めない。

出典：「平成27年国勢調査人口等基本集計結果」（総務省統計局）

（1）福岡県の市区町村別人口増減

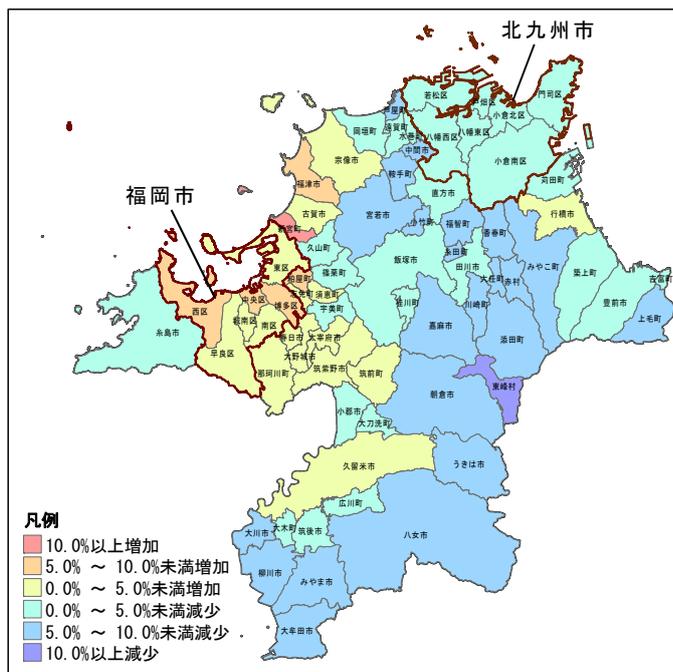
市区町村別に人口増減数（平成22年～27年）をみると、北九州市は全ての区で人口が減少しており、福岡市は全ての区で人口が増加しています（表2、図3）。

表2 市区町村別人口増減数及び人口増減率
－北九州市・福岡市（平成22年～27年）

市区町村	人口平成27年（人）	平成22年～27年の人口増減数（人）	平成22年～27年の人口増減率（%）
北九州市 門司区	99,637	-4,832	-4.6
北九州市 八幡東区	68,844	-2,957	-4.1
北九州市 戸畑区	59,116	-2,467	-4.0
北九州市 若松区	82,844	-2,323	-2.7
北九州市 小倉南区	212,850	-1,943	-0.9
北九州市 八幡西区	256,117	-980	-0.4
北九州市 小倉北区	181,878	-58	-0.0
福岡市 城南区	130,995	2,336	1.8
福岡市 早良区	217,877	6,324	3.0
福岡市 南区	255,797	8,701	3.5
福岡市 西区	206,868	13,588	7.0
福岡市 東区	306,015	13,816	4.7
福岡市 中央区	192,688	14,259	8.0
福岡市 博多区	228,441	15,914	7.5

出典：「平成27年国勢調査人口等基本集計結果」（総務省統計局）

図3 市区町村別人口増減率
－福岡県（平成22年～27年）



(2) 福岡県の地域メッシュ別人口分布

基準地域メッシュ別に、人口総数（平成27年）と人口増減数（平成22年～27年）をみると、市全体としては減少している北九州市においても、人口が増加している地域があります。また、市全体としては増加している福岡市においても、西側の地域では人口が減少している地域があることが分かります（図4、図5）。

図4 基準地域メッシュ別人口総数
—福岡県（平成27年）

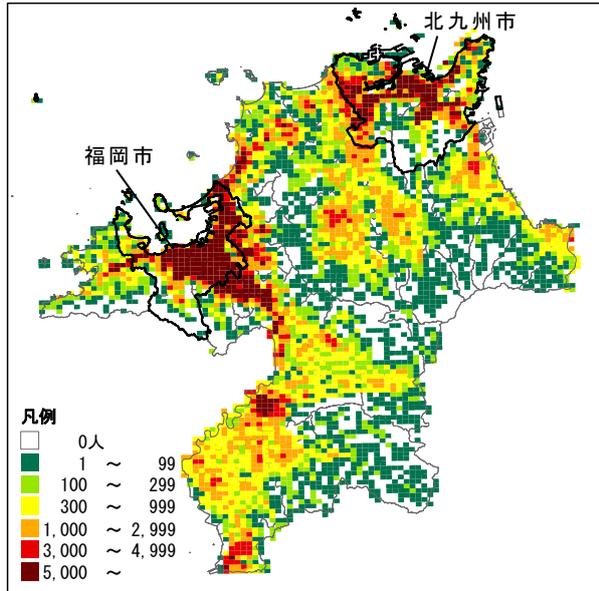
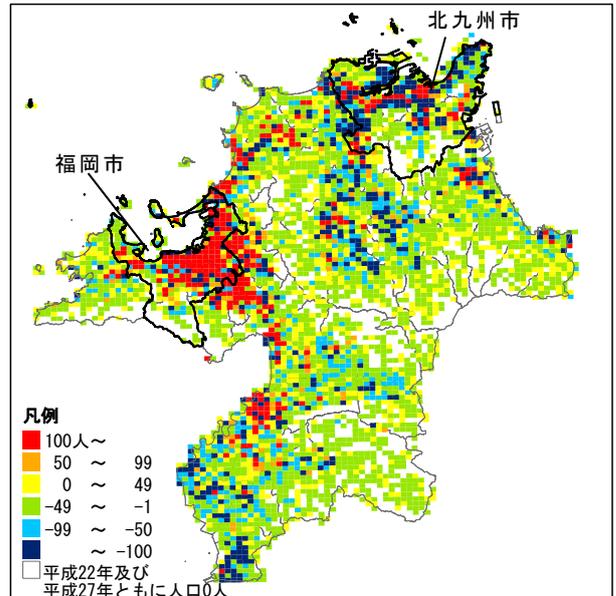


図5 基準地域メッシュ別人口増減数
—福岡県（平成22年～27年）



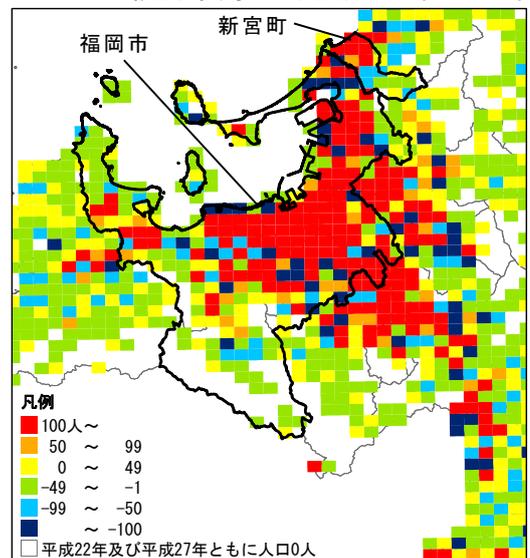
(3) 福岡県新宮町の地域メッシュ別人口分布

福岡県内における基準地域メッシュ別の人口増加数のうち、福岡市西区の2メッシュに次いで増加数が多いメッシュがある新宮町について着目してみます（表3、図6）。

表3 福岡県における基準地域メッシュのうち
人口増加数の多い上位10位（平成22年～27年）

地域メッシュ・コード*	人口平成27年(人)	平成22年～27年の人口増加数(人)	平成22年～27年の人口増加率(%)	地名	主な施設等
5030-22-91	8,866	4,119	86.8	福岡市西区	今宿駅
5030-22-90	8,458	3,407	67.5	福岡市西区	九大学研都市駅
5030-43-55	6,271	3,195	103.9	新宮町	新宮中央駅
5030-23-92	25,778	2,989	13.1	福岡市中央区	西鉄薬院駅
5030-33-75	11,969	2,526	26.7	福岡市東区	千早駅
5030-23-93	21,531	2,510	13.2	福岡市博多区	博多駅南
5030-23-64	16,784	2,122	14.5	福岡市南区	西鉄大橋駅西口
5030-65-77	3,243	1,989	158.6	北九州市八幡西区	北九州学術・研究都市北部地区
5030-23-91	21,474	1,965	10.1	福岡市中央区	地下鉄薬院大通駅
5030-23-74	11,965	1,821	18.0	福岡市西区	九州大学大橋キャンパス

図6 基準地域メッシュ別人口増減数
—福岡市周辺（平成22年～27年）



【地域メッシュの区分方法】

区画の種類	区分方法	緯度の 間隔	経度の 間隔	一辺の 長さ
第1次地域区画	全国の地域を、偶数緯度及びその間隔(120分)を3等分した緯度における緯線並びに1度ごとの経線によって分割してできる区域	40分	1度	約80km
第2次地域区画	第1次地域区画を緯線方向及び経線方向に8等分してできる区域	5分	7分30秒	約10km
基準地域メッシュ (第3次地域区画)	第2次地域区画を緯線方向及び経線方向に10等分してできる区域	30秒	45秒	約1km
2分の1地域メッシュ	基準地域メッシュを緯線方向及び経線方向に2等分してできる区域	15秒	22.5秒	約500m
4分の1地域メッシュ	2分の1地域メッシュを緯線方向及び経線方向に2等分してできる区域	7.5秒	11.25秒	約250m

【地域メッシュ・コード】

地 域 区 画		地域メッシュ・コードの例				
	標準地域メッシュ	けた数				
		①②③④	⑤⑥	⑦⑧	⑨	⑩
第1次地域区画		<u>5438</u>				
第2次地域区画	統合地域メッシュ	10倍地域メッシュ	<u>5438</u>	<u>23</u>		
		5倍地域メッシュ	5438	23	<u>4</u>	
		2倍地域メッシュ	5438	23	<u>64</u>	<u>5</u>
第3次地域区画	基準地域メッシュ	5438	23	<u>43</u>		
	分割地域メッシュ	2分の1地域メッシュ	5438	23	43	<u>1</u>
		4分の1地域メッシュ	5438	23	43	1

(内容に関する問合せ先)



総務省 統計局 統計調査部
調査企画課 地理情報室 小地域加工統計係

〒162-8668 東京都新宿区若松町 19 番 1 号
T E L : 03-5273-1025 内線 34249
F A X : 03-5273-1026

地域メッシュ統計についての詳しい説明は、総務省統計局のホームページを御覧ください。

URL <http://www.stat.go.jp/data/mesh/index.htm>

本冊子は、下記の URL からダウンロードできます。

URL <http://www.stat.go.jp/data/mesh/pdf/topics106.pdf>

本冊子に掲載されたデータを引用・転載する場合は、出典の表記をお願いいたします。

(例：「平成 27 年国勢調査に関する地域メッシュ統計」(総務省統計局) より引用)

地域メッシュ統計の結果データは、「政府統計の総合窓口 (e-Stat)」の「地図で見る統計 (統計 GIS)」及び「地図による小地域分析 (jSTAT MAP)」により地図と組み合わせる結果を閲覧することやダウンロードすることができます。

URL <http://www.e-stat.go.jp>

本冊子の統計地図は、国土交通省の「国土数値情報」を利用して作成しています。